

農業者の皆様へ  
難防除雑草

# 「ナガエツルノゲイトウ」の侵入に注意！

ナガエツルノゲイトウは南米原産の多年草(水生植物)で、非常に繁殖力が強く、水源のため池等で発生すると、農業用水路等を通じて水田や畦畔に侵入します。水田で繁茂すると稲の倒伏、減収、機械の作業性の低下に繋がります。



畦畔、用排水路、水田の給水口を巡回して早期発見・早期駆除に努めましょう。

## 見分け方のポイント



4月から10月にかけて柄の先に小さな球状の白い花をつける



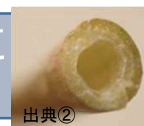
葉の先はやや尖っている



茎の節から2枚の葉が向かい合って生える



茎はパイプのような空洞になっている



**ナガエツルノゲイトウは、特定外来生物に指定されています。生きて個体の保管・運搬等は法律により禁止されています。**

### ○ナガエツルノゲイトウと思われる植物を発見したら

兵庫県自然鳥獣共生課まで連絡してください。発見日時、発見場所、発見時の状況についてお知らせください（写真があればなお良いです）。ナガエツルノゲイトウであるか確認します。

<新たにナガエツルノゲイトウを発見した場合の連絡先>

兵庫県環境部自然鳥獣共生課 電話：078-362-3389  
shizenchoujuu@pref.hyogo.lg.jp

ナガエツルノゲイトウ  
目撃情報通報フォーム→



写真出典情報： 出典①「ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル（令和5年3月）」（農林水産省、環境省、農業・食品産業技術総合研究機構）、出典②「豊かな農地を守るためにナガエツルノゲイトウ（特定外来生物）の侵入・定着を防ぎましょう（2024年2月版）」（農業・食品産業技術総合研究機構）、出典③「農業水利施設を介し広がる侵略的外来水草ナガエツルノゲイトウの防除と対策（ナガエツルノゲイトウに係る全国会議（令和3年10月）」（農業・食品産業技術総合研究機構）

# ナガエツルノゲイトウの水田における対策

## 水田に侵入させない

- こまめに水路、水口、給水栓（口）周り等を見回り、侵入がないか点検しましょう。※参考：おもて面 **見分け方のポイント**
- 水口、給水栓にネットや網（4mm目）を設置し、用水の経路を通じた茎や葉の侵入を防ぎましょう。給水栓（口）のネット（網）は適時確認し、たまった茎や葉等を取り除き、ゴミ袋に入れて完全に枯死させてから処分してください。



図1



図2

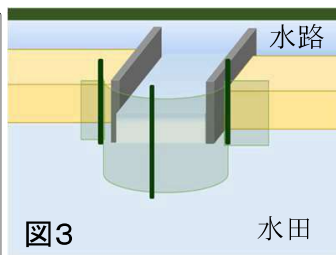


図3

ナガエツルノゲイトウは、小さな断片からも再生します。断片の侵入を阻止しましょう。



出典③

出典①

断片からの萌芽・発根

(図1、2)給水栓(口)にネットをかぶせる

(図3)水口にネット(網)を設置する

## 水田や畦畔でまん延させない

- 抜き取り・剥ぎ取りによる駆除

発生初期では、根も浅いので、断片が残らないように全て掘りとり、ゴミ袋に入れ口を固く結び、完全に枯死させてから処分します。

※特定外来生物のため、生きた個体の保管・運搬等は禁止されています。

- 除草剤による処理

水田内や畦畔で使用可能な除草剤を用いて防除します。いずれの薬剤も再生の初期段階に処理すると防除効果が高まります。

※刈払機で除草すると断片が農地等に拡散して再生します。

下記の成分を含む薬剤の処理体系が有効です。

主な区分	成分名	作物名
初中期剤	ピラクロニルを含む薬剤	水稲
中後期剤	フロルピラウキシフェンベンジルを含む薬剤	水稲
水田刈跡	グリホサートを含む薬剤	水田作物
水田畦畔	フロルピラウキシフェンベンジル、グリホサート、DBNを含む薬剤	水稲、水田作物

※実際の使用にあたっては、適用場所や時期等ラベル記載事項を遵守してください。

河川敷や水路など水系に流出する恐れがある場所では使用できません。

【防除方法に関するお問合せ先】 下記または最寄りの農業改良普及センターにご連絡ください。

兵庫県農林水産部農業改良課 電話：078-341-7711（内線3997）

兵庫県立農林水産技術総合センター農業技術センター農産園芸部(主作部門)

電話：0790-47-2410



水辺の近くでこんな草を見かけたら

**通報お願いします！**



WEB「ひょうごの環境」



岸辺や水面に緑のマット



細い柄の先に  
球状の白い花



茎から1対の葉  
が生える(対生)

葉は主脈が目立つ

茎は節があり、中が空洞  
表面がツルツルしている

葉の先はやや尖る

この植物は「ナガエツルノゲイトウ」という※特定外来生物で、  
放置すると水辺や田畑に大繁茂します！

※外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものについて国が指定。飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が、原則として禁止され、防除の対象。

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389



## ナガエツルノゲイトウとは？

繁殖力が強く、水面だけでなく陸地でも爆発的に繁茂する水草。国が指定する特定外来生物で、防除の対象となっています。★詳しい生態はWEB「ひょうごの環境」へ

### 凄まじい繁殖力・再生力

茎の断片から根や芽を出し、繁殖します。直径2mmの根から再生することができます。  
(花は5～10月に咲きますが、種子はできません。)

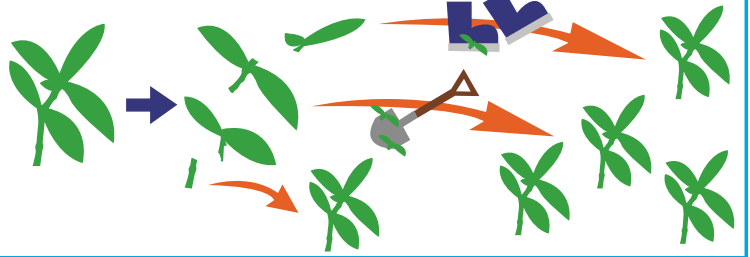


節は簡単にポキポキ折れる



茎の節から再生する根

細切れになった断片は、農具等に付着して拡散、再生します



### 乾燥に非常に強く、耐塩性もある

燃えにくいので野焼きだけでは駆除できません。刈り取った後も水辺や陸上に直に放置すると再生します。海浜にも生息でき、海浜植物への悪影響が懸念されます。

## 被害

### 洪水被害

繁茂したナガエツルノゲイトウが、増水等でちぎれ、大量に流されると、排水溝を塞ぐ等、水流を阻害し、洪水被害の発生が懸念されます。

### 農業被害

田畑で繁殖すると、作物を覆い、生育不良にする等、農業被害の発生が懸念されます。

### 生態系被害

ため池等の水面を覆い尽くすため、水質の悪化や、在来生物の生息環境を奪う等の悪影響があります。

## 安易な駆除作業は逆効果です！！

ナガエツルノゲイトウは長時間の乾燥に耐え、ちぎれた茎や根から容易に再生します。刈払機で刈り取ったり、土にすき込んでしまうと、細かくちぎれて飛散した根や茎が枯死せず再生し、広範囲に被害を拡げてしまいます。

専門家と一緒に、適切な方法で駆除に取り組めば、被害を抑えることも可能です。発見したらまずは下記へご連絡お願い致します。



水上から陸上まで、容赦なく大繁茂します



遮光シートやネットを用い、拡散を防ぎながら駆除をします

兵庫県 (078-362-3389) またはお住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば、写真を撮影してください。

※ナガエツルノゲイトウを生きのまま持ち運ぶことは違法となります。

もっと知りたい！  
兵庫県の自然

ひょうごの環境  
兵庫県の自然環境  
総合ページはこちら



外来生物の影響や対策、  
法律について知りたい！

ひょうごの環境「外来生物」  
兵庫県版ブラックリストや  
外来生物法についてはこちら



兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

